

おかげ様で、創業84年

10月号

いつもありがとうございます!

月刊

# 商売繁盛のツボ



本誌は、いつもお世話になっているクライアント様、名刺交換をさせていただきました皆様にお送りしております。



発行: 晃南印刷株式会社・DICアルファ 〒322-0025 栃木県鹿沼市緑町3-8-33

会社案内

## 売上UP↑ 販売促進

### 名前を覚えてもらう企画 でコミュニケーションアップ

株式会社ザッツ 代表取締役  
米満 和彦 (よねみつ かずひこ)  
美容室・飲食店などの中小店舗・中小企業  
の販促促進支援を行なう。「ニュース  
レター販促術」など著書多数。



以前の知り合いとバツリ再会した際、どうしても相手の名前が思い出せない…。そんな経験はありませんか？

そのような場面ではなかなか「会話」が進展しませんよね。

なぜだと思いますか？ それは、「私の名前を覚えていますか？」と尋ねられるのが怖くて、深く立ち入ることができないのです。

…実は、この現象は店舗でも起こっていることなのです。特に、スタッフさんの出入りが多い美容業界では、「今月から入った新人の〇〇です」と自己紹介されることが多いのですが、次の来店時にはすっかり忘れてしまっているなんてことは珍しい話ではありません。

そして、名前がわからないからあまり会話がはずまない…。この悪循環を払拭するために、ある美容室では待合室に**自己紹介カードラック**が設置されています。スタッフさん全員の自己紹介カードが設置されたラックで、

その上部には「ご自由にお取りください」と印字されており、お客様は自由にカードを取ることができます。

また、カードの情報は定期的に更新されているので、お客様は気兼ねなくカードを手にし、**(密かに)名前を確認することができる仕組み**です。

一度では名前を覚えられなくても、自己紹介カードを何度も見ることでしっかりと名前を覚えてもらうことができますし、そのカードの裏面にはスタッフさんの**個人情報(趣味の話や日常の出来事など)**が記載されているので、どんどんコミュニケーションが高まっていくのです。

**名前を覚えてもらう効果とコミュニケーション効果**がある見事な販促アイデアですね。

ちなみに、自己紹介カードは**名刺サイズ**で印刷しています。その理由は、名刺サイズであれば低コストで印刷できるから。低コストでお客様と仲良くなることのできる企画。是非あなたのお店でも実施してみませんか？

## コストダウン↓ 経費削減

### 思い切って扉を撤去して 見える化しませんか？

株式会社しくみカイゼン研究所 代表取締役  
若井 吉樹 (わかい よしき)  
中小企業を中心に儲かるしくみ改善の  
コンサルを行なう。「世界一わかりやすい  
コスト削減の授業」など著書多数。



「臭い物に蓋をする」とは、悪事や失敗など知られると都合が悪い事柄を隠そうとする意味ですが、オフィスでも臭いものに蓋がされていることがあります。

バツと見たところは整理整頓が行き届いているキレイなオフィスですが、キャビネットの扉を開ければ書類や備品が詰め込まれていたり、ひどい時には扉を開けた瞬間に書類や備品がなだれ落ちてくるなんてことも。

また、掃除道具が収納されているロッカーの扉を開けると、乱雑に道具が放り込まれていて、いざ掃除をしようとしても取り出しにくい場面もあります。

…このような状況では、必要なものや書類を探し出すのに時間がかかってしまいます。最悪の場合、見つからずに再度資料を作成しなければならなかったり、掃除道具や備品を見つることができずに再購入するなんてこともあるのではないのでしょうか。

これでは仕事の効率が上がらず、備品類の余計な支出になり、**経費のコストアップ**になってしまいます。

このような事態を避けるために、モノを置くときには場所表示や位置表示を決めて、決められたものを決められた場所にちゃんと置く**保管ルール**を決めている職場もありますが、守られていない会社が多いようです。

なぜなら、見えないことをいいことに、ついついルールが破られてしまうからです。

そこでおすすめするのが、書類を収納するキャビネットや掃除道具などを入れるロッカーの**扉を撤去する方法**です。

扉をなくして中身を**見える化**すれば、保管ルールが守られやすくなるのは間違いありません。かなり思い切った方法ですが、問題を根本的に改善できるはずですよ。

扉があれば表面的にはすっきりしますが、「臭い物に蓋をする」にならないために、思い切って扉を撤去してみませんか？ きっとあなたの会社もスッキリするはずですよ！

集客力↑  
**WEB  
販促**

今こそ、SEO対策を  
改めて考えるチャンス!

株式会社スマートアレック 代表取締役  
河井 大志 (かわい だいし)  
WEBマーケティングディレクター。著  
書に「SEO対策 検索上位サイトの法則  
52」他がある。



2018年7月31日、検索エンジンのアル  
ゴリズムを決定しているGoogleの  
**アップデート**が行われました。

SEO対策に関わる人も今回のアップデートではそれほど大き  
く騒いでいませんが、実は今こそ**SEO対策をする絶好の機会**  
だといえます。

実は、今回のアップデートの傾向を見ていると「**長く運営して  
いるサイト」「企業サイト(公式サイト)**」などが上位表示しやす  
い傾向になっています。前々からこの傾向はありましたが、今  
回のアップデートではその傾向がより強くなりました。いろい  
ろ調べてみると、今まで放置していた「とりあえず作ったサイ  
ト」などの価値も上がっている傾向にありました。

つまり、**設立してから時間が経過し、何もしていないけれど、  
設立当時から存在している公式サイト**を持っていると、自分  
が思っているキーワードで上位表示しやすいという傾向にあ  
るということです。

また、**ジャンルに特化したサイト**も上位表示しやすくなってい  
るので、あなたの業種やサービスに関連する記事も上位表示  
しやすくなっているはずですよ。

弊社のクライアントで老舗の探偵会社があります。その企業  
のサイト価値を特殊なSEOツールで見ると、**大規模な上場サ  
イト並の価値**があることがわかりました。アクセス数は月間  
1,000人ほどですが、同じ価値があるサイトの多くは60万ア  
クセスくらいあるので、しっかりとテコ入れしてSEO対策をす  
れば、60万アクセスは集められる価値がありました。

このサイトに対してSEO対策していく取り組みが始まったば  
かりなのと、SEO対策は長い時間をかけて取り組むものなの  
で、今結果をご報告することができませんが、経験則から言う  
と、この企業のサイトのアクセス数は少なくとも30万アクセ  
ス近くは達成するでしょう。

SEO対策はもっとも基本的なマーケティング手法ですが、今  
一度再考されるのもいいかもしれません。

印刷力↑  
**印刷**

最強の印刷物を作るために  
心掛けるべきこと

感動会社楽通 代表  
田村 慎太郎 (たむら しんたろう)  
自らも印刷物でお客様を元気にし、印  
刷業界を元気にするための支援活動を  
行なう。全国で講演活動を展開中。



世の中にはたくさんの印刷物があり  
ます。名刺やチラシ、パンフレット、カ  
タログ、DMなどなど…。

それらの印刷物は、何かを伝えるために誰かによって作られ  
ているものです。

ここで問題です。どれくらいの印刷物が、作った本人が納得し  
ている印刷物だと思いますか？ 印刷物は**自分の分身**です。そ  
の分身である印刷物に思いを込めずにただなんとなく作るの  
はもったいないと思いませんか？

例えば、セミナーの参加者を集めるためのチラシを作成する  
としたら、あなたはどのようなチラシを作りますか？

セミナーのタイトルや日時、場所、参加費、セミナーの内容、講  
師の紹介などを掲載するはずですよ。もちろん、それらは全て必  
要な内容です。しかし、**本当の力を発揮するチラシ**を作るた  
めには別の要素が必要となります。

それは「**セミナーに来てほしい理由**」を書くことです。

なぜ、このセミナーに来てほしいのか？

セミナーで何を伝えたいのか？

参加するとどのようなメリットがあるのか？

印刷物にこれらのことをしっかり掲載するべきです。

さらに、**チラシを見た瞬間行きたくなるようなキャッチコ  
ピーやイメージ写真、セミナー特典**なども必要ですよ。

チラシを見た瞬間興味をそそり、じっくり読んでしまい、さら  
に行きたくなり、結局参加申し込みしてしまうという**スト  
リー**があるチラシを作ってください。これはパンフレットや  
DMなどでも同じですよ。

最初は上手く作れないかもしれませんが、何度も考えて作成  
していけばどんどん上達していきますし、相手に伝わる良い  
内容になるはずですよ。

それ以外に、参考になる印刷物を集めたり、インターネットで  
調べることも有効ですよ。日頃何気なく見ている印刷物の中にも  
あなたの心に刺さる良いものがたくさんあるはずですよ！

★弊社ホームページより「商売繁盛のツボ」と別紙「校正ノート」のバックナンバーをご覧頂き、お役に立てましたら幸いです。<http://ko-nan.co.jp/>

今月の…  
晃南印刷  
最新NEWS!

かぬまっこ出版  
**KANUMAKKO**  
[kanumakko publishing house]

かぬまに根ざし、かぬまを愛し、かぬまと共に成長しつづける(かぬまっこ出版)こだわりの書籍や写真集  
を心を込めて制作・販売させていただきます。また、喜びと感動を創造する商品を見つけ出しみなさまにお届  
けして参ります! 現在、書籍10種、グッズ5点を掲載! 当社HPよりご覧下さい。



▲川柳 知って重宝4  
老いたら愉しめ損しちゃう  
文章・絵: 黒川雄三 (山川告辭刊 [やまかわくすり])



▲記念誌 鹿沼秋まつり2018  
11月発行 とうご期待

詳しくは **かぬまっこ出版web site** をご覧ください。  
<http://ko-nan.co.jp/kanumakko/>

お問い合わせはお気軽に。 ☎0289-62-4141 ✉clue@ko-nan.co.jp

今後、本誌が不要な場合は、お手数ですが会社名・FAX番号を  
明記の上ご返信ください。 FAX 0289-62-2952  
会社名・団体名 ( )  
FAX番号 ( ) □ 今後は不要

SINCE 1894  
売れる広告・デザイン 販促会社 栃木県フロンティア認証企業  
**晃南印刷株式会社**

デザインプロジェクト  
DIC アルファ ●企業PR支援事業  
Design and Information for marketing and Communication